運輸安全マネジメント

エヌピー運輸富士株式会社
本社営業所
代表取締役社長　小野　格

平成30年度安全計画　（平成30年4月～平成31年3月）

平成30年安全スローガン　「安全は　人に頼るな任せるな　自分で築く安全意識」・・・日本製紙物流グループ

社　長	部　長	部長代理	統括運行管理者
小野	野村	岡本	松井

日本製紙物流G　安全衛生防災方針

1. 安全優先を徹底し、事故や違反を絶対に起こさない。
2. 安全衛生関連法令や作業手順を遵守し、安全・衛生の確保に努める。
3. 安全・衛生に関する教育、啓蒙活動を継続的に実施する。
4. リスクの低減を図り、安全で快適な職場環境をつくる。
5. 防災管理体制を整備し、役割・責任・権限を明確にする。
6. 防災教育・訓練の充実を図る。

エヌピー運輸富士㈱　本社営業所　　代表取締役社長　小野　格

輸送の安全に関する基本的な方針 ⇒ 法令を遵守し、無事故無違反で運行！

※平成30年度 目標（人身事故ゼロ・物損事故ゼロ）

29年度は衝突と物損の事故が発生した為、30年度は衝突と物損の事故0件を目指し取り組んでいきます。

事故種類	人身事故（件）	物損事故（件）	自動車事故報告規則2条に規定する事故（件）	合計（件）
平成29年度 実績	1	3	0	4
平成30年度 目標	0	0	0	0

平成29年度、当社の自動車事故報告規則に規定する事故・行政指導⇒０件

※上記、平成30年度目標における重要課題。

1. 定められた制限速度の厳守。
2. 車間距離の確保。
3. 健康管理の徹底（休憩と睡眠）
4. 飲酒運転の防止。
5. 作業手順の遵守。

安全に関する情報の共有及び伝達方法

※安全に関する情報は、次の手段で社内に周知します。

1. 毎月月初に実施される安全会議。
2. 毎月月中に実施される物流災害防止協議会を社内展開。
3. 毎月月末の金曜日に実施される安全推進委員会。
4. 社内掲示板に掲示。
5. 点呼時に書面及び口頭にて伝達。

安全計画（乗務員教育計画）

月	基本教育テーマ	具体的な内容	会社としての計画	
4月	トラックを運転する場合の心構え	・業界イメージを左右する運転マナー		
		・つねに思いやりと譲り合いの気持ちで	車輌点検	
		・輸送品質を高める接遇マナー	資料：３班	
5月	トラックの運行の安全を確保するために順守すべき基本的事項	・日常点検	美化活動	
		・正しい運転姿勢	車輌点検	
		・安全指導	資料：４班	
6月	トラックの構造上の特性	・車高と運転		
		・車長と運転	車輌点検	
		・トレーラの構造と運転、特有の現象	資料：５班	
7月	健康管理の重要性	・熱中症対策		
		・ストレスチェック制度を上手に活用	車輌点検	
		・ドライバーの顔色や声の変化を点呼確認	資料：６班	
8月	貨物の正しい積載方法	・荷崩れを防ぐためには	健康診断	
		・荷崩れしない固縛の方法	車輌点検	
		・軸重、輪重についての制限	資料：１班	
9月	過積載の危険性	・過積載は事故リスクが高い		
		・過積載はすべてに重い罰則	車輌点検	
		・積載量の正しい理解と断る勇気を	資料：２班	
10月	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	・運転支援装置と先進安全自動車	美化活動	
		・運転支援装置は万能ではない	車輌点検	
		・運転支援装置の性能と注意点	資料：３班	
11月	危険の予測及び回避並びに緊急時における対処方法	・安全運転の前提		
		・「指差呼称」により感覚を総動員	車輌点検	
		・自然災害への対応は日頃から	資料：４班	
12月	健康管理の重要性	・過労運転防止の徹底		
		・確実な点呼の実施	車輌点検	
		・飲酒運転の防止	資料：５班	
1月	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	・積極的な情報収集でリスクを想定	安全祈願	
		・雪道のリスクは大型と中型で大きくなる	車輌点検	
		・雪道対策は出発前の準備と安全運転	資料：６班	
2月	運転者の運転適性に応じた安全運転	・適性診断は「気付き」の機会	健康診断	
		・適性診断は、指導に活用して真価を発揮	車輌点検	
		・指導手法は幅広く、時には見直しも	資料：１班	
3月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	・違法薬物に加えて市販薬の服用にも注意		
		・薬物による影響を要確認	車輌点検	
		・ドライバーの顔色や声の変化を点呼確認	資料：２班	